

第61回

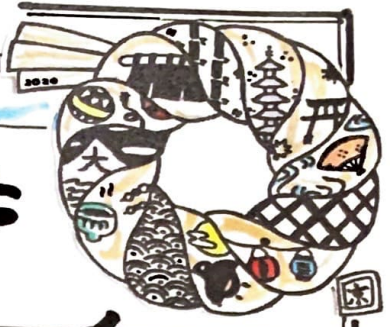
全国保育問題研究集会
京都集会

速報

その5

はじまる一歩

～京都保研研実行委員会～



分科会

はじまりましたえ～



京都には府立大にて会場を設けました!!

Zoomは便利だけど、直接顔を合わせて共に
学び合えることに改めて喜びを感じました。

しょうがないとは言えども

参集しておしたな
LT-カウ-でやね



感想ありがとうございます!



乳
保育

福岡: 市山杏奈さんより

自分が経験したことのない環境
での保育について知ることができました。

た島: たまちゃんさんより

提案をきいて丁寧に子どもの発達をとらえて保育
していらっしゃるのわかりました。自分の保育のやり
返りができ、自分とは違った視点で子どもの姿を

見てたり、
沢山の意見
感想を聞
けて、2歳児の
担任ではない
ですがみか
の保育に繋
げたいです。

静岡: 松本さんより

年齢ではなく、発達に合わせた
保育、子どもに寄り添う保育には
難しさもあるが生活や遊びの中
から子どもと一緒に少しずつ
答えを探していけたら良いのでは
ないか。

福岡: るみるさんより

久々に刺激をいただき、豊かな保育
とは...と改めて考えることができました
保育の仲間がいるってとてもいいす
ね。ワクワクさせていただけました。



集団づくり

静岡: 八木優花子さん

提案させていたのですが、様々な質問をもらうことで、改めて自分たちの保育を振り返ったり、色々な保育の考え方を考えることができました。

大阪: 匿名さん

今年度3歳児の担任をしていて、ここであつちのところで、自分のクラスと重なるなあ。と感じました。2歳児でも友達と繋がっていく姿や、グループの活動などとても興味深かったです。

北海道: おお匠さん

仙台保問研の早川さんの実践の持ち流された忍耐力に感服しました。ただ、保育回時間での活動として捉えていたので、HPを見ることができませんでした。幼稚園型の認定こども園だったんですね。いくつか「??」に納得できました。火越しを是非体験させてあげたい。北海道保問研の平野さん。何度もうるうるしながら発表を聞いていました。子どもたちひびくようにキラキラと輝く時を見逃さず、お話しの世界に浸りながら、過ごした2年間、子どもたち、そして保育士も保護者も大切な忘れられない思い出になりましたね。

北海道(旭川): マリーさん

はじめての全国集会の参加です。提案を聞いて「あれは?これ!?!」と聞きたいことが沢山ありました! 動画をふりしほつてのミュート解除!(笑) 回答が聞けて後悔なしです!

札幌: リンごちゃん7人さん

学ぶことが多く良かったです。3~4歳児の子どもたちにとっての保育を、もっと考えていかなければいけないと思いました。明日の討論会でさらに深めていけたらいいと思います。

あひび

栃木: 横井さん

渡邊さんの実践報告の中で、ザリガニ釣りというあひびが軸になると気づいたのか、いつだったかを質問しました。渡邊さんの心算や木部孝夫さんのご発言を受けて、年中時から丁寧に子どもたちの「声」を取ってきこうとしていたことで、クラスの子どものうち、Y君の愛ヒにも気づいて、それが子どもたちのねがひや関係性の発展につながる保育活動に展開したのだらうと思いました。

福岡: F.yuriさん

もし私が子どもだったら、果敢に保育回から降りたくせうしてしまうだろうな、と思うような集いあひび実践を聞かせていただきました。羨ましいなと思うような、国の文化や環境、保育体制について、「うちではできないな」と思ってしまうのか、POP参加のみなさんも含めて「うちも一応」と思うような保育者のみなさん、子どもと共に「あーあもしろかった!」と思えるような時間を作りたい! という保育者の願いを確認し合うことができました。